

記入内容の確認

宇宙開発戦略推進事務局

この内容でよろしければ、[以上の内容で送信する]ボタンを押してください。

1. 内容入力

2. 確認

3. 完了

氏名	一般社団法人宇宙旅客輸送推進協議会
メールアドレス	info@spaceliner.jp
ご意見	<p>16頁16行～同頁23行目</p> <p>『2030年代には、H3ロケットに続く次期基幹ロケットを運用し、新たな宇宙輸送(中略)我が国の民間事業者が中心となり開発・運用することで、新たな市場が創出されることが期待される。』</p> <p><コメント></p> <p>・新たな宇宙輸送システムについては、宇宙基本計画案全体で、月・火星等への輸送という要素と有人輸送という要素を含めて表現されているが、本項当該箇所においては、明確に有人輸送を指していると思われるため、新たな有人宇宙輸送システム等と有人という点を明記すべき。また、同輸送システムは、高速二地点間輸送や宇宙旅行のみならず、地球低軌道への輸送も(人含め)想定されるため、その点も明記すべき。</p> <p>・本項の表現では、次期基幹ロケットが我が国の宇宙開発利用の将来像を実現するという記載ぶりとなっているが、次期基幹ロケットはもちろんのこと、新たな宇宙輸送システムも将来像の実現に不可欠な手段である。</p> <p>上述2点を踏まえ、以下の通り修正していただきたい。</p> <p>—修正案—</p> <p>『(前略)</p> <p>2030年代には、H3ロケットに続く次期基幹ロケットを運用する。次期基幹ロケットでは、機体の一部を再使用化した上で、打上げ頻度や輸送能力を向上させ</p>

るとともに、打上げ価格を低減する。さらに、将来的には、産学官が連携する中で、完全再使用化や有人輸送にも対応できる拡張性を持つことが期待される。

また、高速二地点間輸送や宇宙旅行、地球低軌道への輸送などを実現する新たな有人宇宙輸送システムを、我が国の民間事業者が中心となり開発・運用することで、新たな市場が創出されることが期待される。

これら政府主導の次期基幹ロケットシステム及び新たな宇宙輸送システム(月周回軌道への補給機や月面への着陸機の輸送、有人輸送等)を我が国として構築することで、我が国の宇宙開発利用の将来像(地球低軌道や月等における宇宙科学・探査、有人宇宙輸送活動等を含む)を実現することが期待される。』

よろしければ、次にもご記入ください。

都道府県	東京都
電話番号	
年齢	歳
性別	
職業	

< 修正

以上の内容で送信する >



〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1

電話番号 03-5253-2111(大代表)

内閣府法人番号 2000012010019

© Cabinet Office, Government of Japan